



# 連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局  
Tel 090-4825-7174 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>  
Mail: renkyoueditor@mail.goo.ne.jp

第360号

(創刊 1988.12.14)

2019.09.01.

## 栄区長と面談

8月5日(月)16時30分から約45分、新任の星崎栄区長及び区政推進課と連協関係者計9名が面談した。

栄区政推進課自体も環状南線への脱硝装置設置を強く求めており、市議会への脱硝装置設置請願に大きく貢献して頂いている。

一方で住民側は脱硝装置設置問題を中心に、更なる環境保存対策を要望した。



区役所側 星崎区長(左から2番目)



連協側

現在のところ、横浜市長の事業者に対する脱硝装置設置要請文書に関する区の具体的対応策は無く、様子見るのみとのこと。

「事業者に対する市長の3月29日付け脱硝装置設置依頼文書提出から、4か月経っても何の回答も無いのはおかしい。」との問いに、「拒否ではないから良いのでは」、さらに市長の脱硝装置設置依頼宣言から3年

も経て、しかも市議会での設置請願が採択された後で初めて事業者宛に設置要請文を提出することを行政サイドは普通だと思っている節があり、「霞が関の非常識」と同じように、区行政レベルでも一般人感覚と行政感覚は大きく異なると改めて感じる。

なお、栄区長からは冒頭に自己紹介があったのみで、現在の道路問題に関する発言は一切なかった。

穿った見方をすれば、「区役所として住民のために出来ることはもうありません。」と、取られかねない対応であった。

(事務局)

## 公害総行動での国交省交渉

去る6月5日、恒例の全国公害総行動の一環で、国交省交渉に連協からも4人が全国の仲間と一緒に参加しました。連協からは事前に3項目の要請を提出し、本省道路局より説明を受けました。

1. 全国に先駆け連協として公害調停で勝ち取った大気汚染予測評価法を見直すべきとの再要請について現在も外国事例等を含め調査中と昨年同様の回答でした。
2. 脱硝装置については環境予測では環境基準を満足している、として市長からの設置要請書を受け取ったことを認めながら検討中であると言葉を濁しました。
3. 供用後の公害発生等の対応窓口を協定化すべきとの要請については、何らかの問題が生じれば事業者が適切に対応するとの無責任な回答でした。

全てあまりにも素っ気ない回答で、住民に対する理解を求めると言いながら理解不能でありました。(N.F)

## 小心者の心配事

国連がSDGs (sustainable development of goals) として 2030 年までに持続可能な開発のための目標 17 個を掲げ、横浜市もこれを進めると宣言しています。なお横浜市は昨年 6 月に SDGs 未来都市に選ばれこの 8 月 2 日に「横浜の挑戦」と題し副市長も参加した特別シンポを開催しています。

この中には当然環境も含まれていますが、わが国の現状を見ると将来に渡っても解決できそうにない問題が山積しています。

### ①原子炉廃炉

福島原発を始めとして、今後廃炉となる多くの原子炉にどのくらいの費用と時間がかかるのでしょうか？

### ②放射能汚染水処理

福島原発事故に伴う汚染水処理は？まさか海に流して知らんぷり？

### ③放射線廃棄物処理

廃棄場所の候補地すら決まらず、廃棄物が山積みされているのが現状。

### ④道路を含む箱物の補修

耐用期間の過ぎた道路や箱物の修理、維持に幾らかかるの？東日本大震災と同じように、復興税で又賄う？

### ⑤マイクロプラスチック

今や地球全体が、深海底を含めマイクロプラスチックだらけ。人や生物に与える影響は、報道等でご存知の通りです。一度壊れた自然の回復には、とてつもない時間と費用を要します。

### ⑥地球温暖化

地球温暖化が現在の異常気象の原因であることは、今や自明の理。来年の夏は、更に暑くなるでしょう。

私たち老い先短い高齢者は、これらの問題を全て子孫に残し、責任転嫁することに

なります。無責任は許されません。

「次世代に付けを残さない」そんな政治・社会でありたい。(事務局)

## 道路住民運動全国連絡会 第 4 5 回全国交流集会開催案内

本年は連協が主催団体として、全国の道路問題で住民運動している仲間たちとの連絡集会を開きます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

日時：11月24日(日) 9時～16時30分  
場所：本郷台駅前 あーすぷらざ  
5階映像ホール

行事内容：

### 1. 11月24日 全国交流集会

- ①道路全国連 基調報告
- ②記念講演 川村晃生氏 慶大名誉教授
- ③特別報告 主要団体から現状と問題報告
- ④分科会 三つのジャンルに分かれて  
「住民参加の道路問題」について、過去・現状の事例、今後に向けての提言等を意見交換して、道路問題の本質を深堀したい。

尚、前日 11月23日(土・祭)にはマイクロバスにて全国の仲間と横環南線の工事状況視察を行い、神奈川地区の高速道路状況報告会(16時30分～18時30分、あーすぷらざ1階大会議室)も行われます。こちらへの参加も可能です。

(参加申し込み等詳細は次号で案内)

## 対外活動報告

08/05 栄区長との懇談会

(会長以下9名参加)

08/23 道路全国連 45周年記念誌編集会議

(会長参加)

08/26 芦川東上郷連合町会長打合せ

(脱硝装置請願後フォロー、会長)